

2024 年度研修コース案内

1. 概要

研修コース名	スキルアップ研修（データ分析・活用コース）
期間（回数）	全 4 回
曜日・時間	オンライン形式・月 1 回 平日午後 2 時間程度 【第 1 回】 5 月 29 日（水） 14 時 00 分～16 時 00 分 【第 2 回】 6 月 【第 3 回】 7 月 【第 4 回】 10 月
募集定員	20 名（最少催行人数 10 名）
担当者	木村 剛美、村井守（富士通 Japan 株式会社）

2. 詳細

目的	図書館の DX が進み、入館者数や貸出冊数以外にも様々なデータを取得することが可能となってきました。様々なデータを有効活用し、図書館の施策に反映させるためには、データを加工、分析する必要があります。この研修では、基礎から学び、実務として活かせるようになることを目的とします。
内容	エクセル機能を活用したデータ分析を基本から学べるように進めます。 図書館データ分析の事例を紹介し、自校の図書館データの分析から課題を考えます。進行状況に応じて課題を提示します。 1 回目：データ分析をはじめ データ分析に必要な基本的スキルの習得を目指します。実際の図書館データを用いて、データの加工、集計、グラフ化についての基本機能の説明と演習を行います。 キーワード：Excel、データクレンジング、ピボットテーブル、ビジュアライゼーション 2 回目：自校のデータを読み解く 1 自校のデータを持参して分析演習を行います。「入学から卒業までの一人当たりの累積貸出冊数の推移」を分析することで、利用者サービス向上の課題を考えます。 3 回目：自校のデータを読み解く 2 自校のデータを持参して分析演習を行います。「時間別の入館者数・貸出冊数」を分析することで、館内職員配置の課題を考えます。 4 回目：自校の課題を考える 分析結果から想定される自校の課題を抽出します。参加者間で問題認識、気づき、アドバイスを交換することで、広い視点での課題抽出を試みます。
実施形態	オンライン形式
研修報告大会	12 月 13 日（金） 午後開催（登壇者を研修内で募ります）

3. 受講条件

資格・経験等	図書館データ分析をこれから始めたい方
--------	--------------------

環境等	演習は受講者のパソコン等で行っていただきます。(Excel がインストールされている)
使用データ	<p>以下のデータについて、持出利用が可能であること（個人情報を除く）。</p> <p>■貸出ログデータ</p> <p>抽出項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ① レコード ID：データ個数のカウント用（レコード日時を ID として利用可） ② レコード日時：貸出年度・月の特定 ③ 処理種別：「貸出」のみ抽出（「返却」「更新」等は除く） ④ 所属部署：利用者の所属部署（学部、学科）の特定（別途コード表が必要） ⑤ 利用者区分：利用者の属性（教員・院生・学生等）の特定同上） ⑥ 学年：利用者の学年を特定 <p>対象期間：2020 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日</p> <p>注記：大学によりデータ構成や内容、持ち方が異なるので、読み替えが必要 複数キャンパスの大学の場合、キャンパスを特定したデータも可 単科大学の場合、所属部署でコースの特定ができればコース別の分析が可能</p> <p>■入館者データ</p> <p>抽出項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ① レコード ID：データ個数のカウント用（レコード日時を ID として利用可） ② レコード日時：日付、時間帯の特定 ③ 処理種別：「入館」のみ抽出（「退館」等は除く） <p>対象期間：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日</p> <p>■学生在籍者数</p> <p>項目：学部・学年別学生在籍者数 期間：2020, 2021, 2022, 2023 年度</p>

以 上